



(令和6年1月20日発行)
 庄原市高野町新市1283番地
 ☎:0824-86-2214
 FAX:0824-86-2357
 e-mail: kamitaka.zichi@gmail.com

謹賀新年

新年のごあいさつ



本年もよろしくお願いいたします。



明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が感染症分類5類への移行により行動制限が緩和され、それに伴い多くの行事が再開され、コロナ前の生活に戻りつつあるように思います。しかしながら、コロナの感染はいまだ続いておりますし、インフルエンザの流行も心配されるところです。

さて、上高自治振興区では区民の皆様のご理解とご協力を得て各種の取り組みを再開し進めてまいりました。上高自治振興区では、「防災」と「地域福祉」の推進を中心課題として取り組み、自治会や地域マネージャーのご尽力で各自治会に、「自主防災組織」を立ち上げていただきました。また、各地域に「福祉サロン」の情報収集及び情報提供、また個別の相談対応等をサポートしてまいりました。本年もこの2本の柱を中心に事業を進めてまいります。

また、高野地域連絡協議会においても将来への危機感をもって地域創生事業をより一層進めてまいります。

当地区でも少子高齢化は一層進んでいきます。また、誰もが支援の手を差し伸べてもらうときが必ずやってきます。今支援が必要な方へ自分のできる支援を行ってまいりましょう。皆さんが安心して暮らせる地域を目指し上高自治振興区も歩みを進めてまいります。本年も変わらぬご支援、ご協力をお願いします。皆様の笑顔多い一年を心よりお祈り申し上げます。

★ 2月 .. 各事業予定 ★	2月10日(土曜日) 時間: 10:00~12:00	子どもクッキング教室 【内容】お菓子を作ろう!! ■講師: 馬松さん・渡邊さん	■場所: 高野保健福祉センター ■参加費: 200円 ■持参: エプロン 
	2月14日(水曜日) 時間: 9:00~12:00	第3回 料理教室 【内容】こんにゃく作り ■講師: 天野俊明さん	■場所: 高野保健福祉センター ■参加費: 500円 ■持参: エプロン
	2月16日(金曜日) 時間: 14:00~15:30	高齢者福祉部会出前講座 【内容】介護保険について ■講師: 庄原市社会福祉協議会高野地域センター 介護支援専門員 堂面悦子さん	■場所: 上高自治振興センター ■参加費: 無料 



料理教室・出前講座になみかカードをご持参ください。(10ポイント付与)
 ※シニアストレッチ教室・パソコン教室・子ども塾は通常通り実施します。



【上高自治振興区 各自治会長 新年のごあいさつ】

【上湯川自治会長 柳部】



上湯川自治会では、空き家が増えていく中で、40代の青年が1ターンで来られ、「地域の活性化につながると」皆さんは喜んでいきます。

夏には上・下湯川合同のグラウンドゴルフ大会が開催され、沢山の参加者で賑やかに行われました。上湯川では近年出生数が増加し、秋祭りでは太鼓をたたく子供も増え盛大にとり行われました。

昨年から進めている上・下湯川自治会の合併の取り組みを進めています。

【下湯川自治会長 盛原】



令和6年4月より上・下湯川自治会が合併するよう計画進行しています。

合併完了後においては、自治会員みなさんで行える行事の計画、活動を実施したいと思っておりますので、みなさまからのご意見や要望を沢山取り入れていきたいと思っております。



【南自治会長 安部】



令和5年度より若手中心の組織として活動してきましたが、年々戸数が減って高齢化が進む中で、16戸で自治会活動も難しくなっているのが現状です。これまでやってきた、清掃活動や、祭りなどの行事を少ない人数で続けていくためには参加しやすい環境づくりや規模の縮小も考えながら、これまで各戸一人参加が通常でしたが、南区民全員参加が出来るよう取り組んでいきたいと思っております。

その他、自主防災組織として災害時だけでなく、南地域で日常の変化などを状況把握し情報共有をしていきたいと思っております。

【新市自治会長 永田】



あけましておめでとうございます。新市区民の皆様にとって、今年も良い年でありますように心から祈念申し上げます。昨年完成いたしました、自治会館（ふらっとホール）も、順調にご利用いただき感謝申し上げます。老弱男女皆様がつどい、なごむ場、交流施設として一層気軽にご利用いただければ幸いです。

引き続き、自治会活動に、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

区民の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。



【和南原自治会長 天根】



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

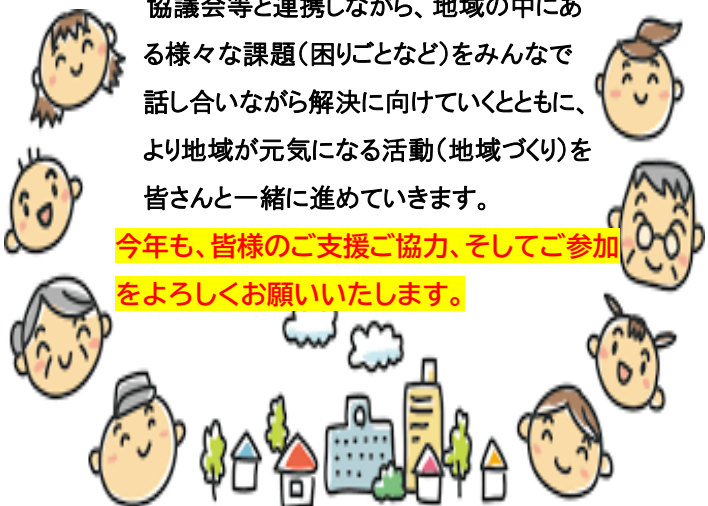
令和5年は、コロナ感染症の為に中止していた行事を行う事が出来たこともありますが、中止して行わなかったことに慣れてしまった感じの行事もありました。

無理をお願いしてまでの行事はできませんが、住民みんなで助け合って協力しあって地域を盛り上げていきたいと思っております。住民のみなさん、よろしくお願いいたします。

上高自治振興区は・・・

各自治会長・各部会・市役所・社会福祉協議会等と連携しながら、地域の中にある様々な課題(困りごとなど)をみんなで話し合いながら解決に向けていくとともに、より地域が元気になる活動(地域づくり)を皆さんと一緒に進めていきます。

今年も、皆様のご支援ご協力、そしてご参加をよろしくお願いいたします。



自治会の取り組み紹介（上湯川・下湯川自治会）

11月3日 湯川コミュニティセンターで湯川自主防災会役員により施設の避難訓練に併せ、「災害による避難訓練」が実施されました。

避難者を想定し、このたび地域に配布した「災害・避難カード」を首にかけて集合しました。

■備北消防署高野出張所の協力のもと施設の火災を想定した避難・通報訓練及び初期消火訓練が行われました。



■上高自治振興区地域マネージャー（防災担当）による「避難所における役員の役割」・「避難所での受付・対応手順」要支援者に対する情報収集等について研修を行いました。



■避難所の備品・用品について、使用方法・賞味期限の確認・発電機・灯光器などの操作方法について確認を行いました。



毛布・救急セット



非常食等



ラジオ・ランタン等

■エアーマットを実際にふくらませてみました。



【参加者意見】

- フリース毛布が薄いので季節によっては、厚手の毛布等の追加を検討していく。
- 実際に活動する事によって、今後の改善点等についての課題が見つかっています。

☆各自治会における防災活動の中で、“困った”などありましたら、上高自治振興区防災担当地域マネージャーへお気軽にご相談ください。



しめ縄教室開催（生涯学習事業）



【参加者の感想】

- ・難しかったですが、楽しい体験をしました。来年も来たいと思います。良いお正月ができます。
- ・何回か参加していますが、いつも初体験です。来年もいい年になるように願い、飾りたいと思います。
- ・しめ縄はずっと作って見たかったので楽しく作れてよかったです。先生と参加者の人数のバランスも良く、しっかり教えてもらいながら作れました。
- ・初めて完成品を作りました。（これまではいつも途中で終わってました・・・）充実した時間でした。
など沢山の感想をいただきました。



藤原さん・常島さん・天野さん
ありがとうございました。

12月12日（火曜日）に、第2回 役員会を開催

【議 題】

- (1) 令和6年度 湯川地区統合にかかる交付金の配分等について
⇒令和6年度については、今年度通りで配分する
- (2) 高野町文化祭について
⇒前日準備（テント張り）にもう少し人数が多い方がよかった
- (3) 次年度に向けた取り組みについて
⇒今年度各自治会で災害時等の連絡網を整備、次年度訓練等に向け、皆さんと協議しながら進めていく
- (4) 各自治会からの報告について
【上湯川】今年度事業計画について半分程度実施、次年度規模を大きくして避難訓練を予定
【下湯川】防災用品を購入、上湯川同様、次年度規模を大きくして避難訓練を予定
【南】10月に区民大会実施、要支援者名簿作成済み、1月にとんど、籠うちを予定
【新市】防災会は立ち上げたが、動き等について今後、相談させていただきたい
【和南原】11月に防災訓練実施したが、毎年同じ内容での実施であり、実際災害が起きたときに対応できる訓練になっていない
- (5) その他
【上湯川自治会長】湯川田中宅に、東広島より、40代男性1名が1ターンで来られた。地域の活性化に向け皆さんは喜ばれており、地域で支援していく
【区長】永田豊秋氏が永年の消防活動の功績により秋の叙勲（瑞宝単光章）を受章されました。
おめでとうございます。



第二回 役員会開催

いつでも、ご相談ください。 **電話:0824-86-2214**

※各自治会・下高自治振興区・各関係機関（行政・社協等）とも連携させていただきます。

😊みなさん、今年も上高自治振興区へお気軽に寄ってください

明けましておめでとうございます。

令和6年の幕明けです、龍の背に乗って♡
今年も元気で明るい1年になるように《笑門来福》
身体の調子を整え明るく元気いっぱいの1年にしましょう

サロンの進捗状況を伺いました

《篠原サロン》

デイサービスへの参加等で、参加者が減りました。
世話人が、計画を立てて、皆さんが参加しやすいように工夫しています。会員みんな、サロンを楽しみにしています。



《やまぼうし(殿垣内)》

その時々、理由を付けては、食事会へ出かけることが多いです。人数が少ないのですぐ決まります。
これまでは、世話人が計画を立てていましたが、当番制にしようということになり、順番にする事になりました。

訪問で聞いた話

ちょっと困った話を伺いました

高野町でも、「不用な勧誘」「不用品の買取り」「物品等の販売」など電話や訪問が増えています。事件等に巻き込まれないように少しでも不安を感じたら「誰かに相談」するとか「鍵をかける」、またお互いに困りごとなど気軽に相談できる地域をめざしましょう。

普通に生活していたのに

- * 体調を崩して、受診したら、「大事おおごと！」 だった方からお話をお聞きしました。
急に体調を崩し受診すると、ペースメーカーを入れる手術をすることになり、急なことに本人もビックリ！されたとのこと。
また、体調は良かったけど、検査で心臓の異常が見つかり、手術をされた方もおられました。早期発見・早期治療でき、元気で過ごされているそうです。
- 日々の生活の中で、気が付かないうちに病が進んでいることもあります。
寒い日が続きます。定期的に受診、何か異変を感じたら、即受診を心がけましょう。



※今年もよろしく願いいたします。何時でも声を掛けて下さい。

ドカ雪の原因「JPCZ（日本海寒帯気団収束帯）」

気象庁が特に警戒するのが平地でもわずか数時間のうちに大量の雪が降り、立往生などにつながるいわゆる「ドカ雪」です。その要因となるのが「JPCZ」＝「日本海寒帯気団収束帯」です。

日本海寒帯気団収束帯とは、冬季に日本海で形成され「シベリア気団」はその代表的なものです。



日本海には、対馬海流という暖流が流入している影響で、比較的海水が暖かくなっています。

冬型の気圧配置になると、大陸からの冷たい風がこの暖かな海の上を吹いてきます。この風は朝鮮半島の北部に位置する長白山脈によっていったん二分されます。

その後、風下である日本海の上空で再び合流。風と風がぶつかることで、雲の発達しやすいラインが形成されるのです。このラインが「日本海寒帯気団収束帯(JPCZ)」です。

今年は日本海の水水温は平年と比べると2度程度高いため、大量の水蒸気が供給され、雪雲が特に発達しやすい状況です。

この JPCZ は少しずつ位置を変えますが、とどまると「ドカ雪」になります。

ドカ雪に備えて

電線への着雪などにより停電が発生すると電気調理器具や電気ストーブが使えなくなります。

○カセットコンロやボンベは、大目に確保しておきましょう。

○暖房が使えない時、カセットコンロ等で湯を沸かし、ペットボトルに入れ「あんか」として使用することができます。

○カセットコンロは、ボンベを確実にセットすると共に換気に気を付け事故の無いよう、使用方法を確認しておきましょう。

○豆炭・練炭・炭など使用して暖を取るときは、火災に注意すると共に一酸化炭素中毒に気をつけて下さい。